



第8次那須町振興計画の策定にあたって



本町では、全ての町民の皆様が安全に安心して暮らせるまちづくりの実現を目指し、「第7次那須町振興計画」に基づき町政運営を進めてまいりました。

計画策定から10年が経過し、この間、少子高齢化の進展により町の高齢化率は40パーセントを超え、人口減少も加速するなど、町政運営を取り巻く環境は年々厳しさを増し、取り組むべき課題も増加しております。

近年では、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行による社会・経済活動の変容、デジタル技術の急速な進展、気候変動に伴う自然災害の激甚化・頻発化、さらには国際情勢の不安定化による物価高騰など、私たちを取り巻く社会情勢は大きく変化しております。一方で、テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、新たな可能性も生まれています。

このような状況を踏まえ、那須の未来を創造するための新たな一歩となる「第8次那須町振興計画」を策定いたしました。

まず、日本全体の構造的課題でもある人口減少と少子高齢化の現状を真摯に受け止め、移住定住対策と子育て支援対策を重点的かつ効果的に実施してまいります。

さらには、デジタル技術を活用した行政サービスの向上、脱炭素社会の実現に向けた自然環境の保全、地域経済の活性化、文化振興の推進、教育環境や地域福祉の充実を図り、多世代から"選ばれるまち"の実現に向けてまい進してまいります。

いずれの分野におきましても、未来思考と創意工夫により「持続可能な那須の創生」に取り組み、夢ある未来を、町民の皆様と創り上げるとともに、町民が主役のまちづくりを進めてまいります。

変化を恐れず、新たな時代に適応しながら、行政と町民の皆様が一体となって、"夢ある未来へのまちづくり"に取り組んでまいりましょう。

今後も町のさらなる発展に向けご理解ご協力をお願いいたします。

終わりに、本計画の策定にあたりまして、ご意見やご提案をいただきました多くの町民の皆様、関係各機関の皆様、並びに、振興計画策定懇談会、企画審議会の委員の皆様をはじめ、ご協力をいただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。

令和8年3月

那須町長 平山 幸宏